

質疑による研究スキル評価票

評価者氏名 ()

() 年 () 組 () 号 氏名 ()

I : 郷土貢献を踏まえた研究テーマと仮説の設定 (テーマ設定力)

4	3	2	1
郷土貢献となるテーマを研究課題とし、課題の背景を説明でき、加えて検証可能な仮説を設定している。	郷土への貢献となるテーマを研究課題とし、検証可能な仮説を設定している	郷土への貢献となるテーマを研究課題とし、仮説を設定しているが、検証可能ではない	郷土への貢献となるテーマを研究課題とし、仮説を設定していない

← A : 郷土への貢献となるテーマを設定している →

← B : 仮説を設定している →

← C : 検証可能な仮説である →

← D : 課題の背景を説明できる → (※背景とは、研究課題の歴史的背景、原因、現状の取り組み等を指す。)

質疑詳細

「はい」 or 「いいえ」などに丸をつけて記録してください。

質問①	研究テーマは天草の課題解決につながりますか？	はい	いいえ
		→質問②へ進む	→評価〇確定。A未達成の指導を行う。
質問②	仮説を設定していますか？	はい	いいえ
		→質問③へ進む	→評価1確定。B未達成の指導を行う。
質問③	設定した仮説は検証可能ですか？	はい	いいえ
		→質問④へ進む	→評価2確定。C未達成の指導を行う。
質問④	どうやって検証するの？	質問④の時点で、評価2以上が確定。	
	枠内に生徒の発言を大まかに記述。(評価は SSH 研究部で行う。)		
		※具体性が高い場合は、質問⑤に進む。	
質問⑤	課題の背景を説明できますか？	はい	いいえ
		→評価4確定	→評価3確定。D未達成の指導を行う。

質疑による研究スキル評価票

評価者氏名 ()

() 年 () 組 () 号 氏名 ()

II : 先行研究調査（先行研究調査力）

4	3	2	1
複数の先行研究を批判的に調べ、他者と協議し、自己の研究方法の改善を行うことができる	複数の先行研究を比較して調べ、その結果を仮説の設定、研究方法の吟味、結果の考察に活かすことができる	先行研究を調べ、その中の 1 つの先行研究の情報を仮説の設定、研究方法の吟味、結果の考察に活かすことができる	先行研究を調べているが、内容の解釈や分析が行えておらず、研究に活かされていない

←

A : 先行研究を調べている

→

←

B : 1 つの先行研究からの情報を、研究内容に生かしている

→

←

C : 複数の先行研究からの情報を、研究内容に生かしている →

←

D : 先行研究を批判的に調べている →

←

D : 他者と協議し研究を改善する →

質疑詳細

「はい」 or 「いいえ」などに丸をつけて記録してください。

質問①	先行研究を調べましたか？	はい	いいえ
		→質問②へ進む	→評価 0 確定。A 未達成の指導を行う。
質問②	先行研究を自分の研究に生かせましたか？	はい	いいえ
		→質問③へ進む	→評価 1 確定。B 未達成の指導を行う。
質問③	先行研究をいくつ自分の研究に生かせましたか？	2 つ以上	1 つ
		→質問④へ進む	→評価 2 確定。C 未達成の指導を行う。
質問④	どのようにいかせたの？	質問④の時点で、評価 2 以上が確定。	
	枠内に生徒の発言を大まかに記述。(評価は SSH 研究部で行う。)	※先行研究が複数出てくるか+具体的な発言か確認する。	
質問⑤	先行研究の内容をもとに他者と協議し、研究を改善することができますか？	※具体性が高い場合は、質問⑤に進む。	
		はい →評価 4 確定	いいえ →評価 3 確定。D 未達成の指導を行う。

質疑による研究スキル評価票

評価者氏名 ()

() 年 () 組 () 号 氏名 ()

III : 計画・準備 (計画力)

4	3	2	1
具体的かつ適切な計画を立て、実験を行い、担当教員との議論を重ね、研究デザインを作成することができる	具体的な計画を立て、実験(調査)の準備ができていて、担当教員と議論を行い、教員に実験(調査)目的を明確に答えられる	具体性のある計画を立て、実験(調査)の準備ができていて、担当教員と実験(調査)目的の議論をしているが、目的を明確に答えられない	計画を立てているが、不十分であり、具体的な実験(調査)の準備ができていない

← A : 計画を立てている →

← B : 実験 (調査) の準備ができる →

← C : 実験 (調査) 目的について、教員の質問に答えられる →

← D : 研究デザインを作成できる → (※研究デザインとは最初の実験や調査結果により、その後の行動を複数パターン計画している計画書。)

質疑詳細

「はい」or「いいえ」などに丸をつけて記録してください。

質問①	計画を立てましたか？	はい	いいえ
		→質問②へ進む	→評価 0 確定。A 未達成の指導を行う。
質問②	実験 (もしくは調査) の準備はできましたか？	はい	いいえ
		→質問③へ進む	→評価 1 確定。B 未達成の指導を行う。
質問③	担当の先生と実験 (調査) 目的について議論していますか? ※担当者が評価する場合は省略可能	はい	いいえ
		→質問④へ進む	→評価 1 確定。B 未達成の指導を行う。
質問④	実験 (調査) 目的を教えてください。 枠内に生徒の発言を大まかに記述。(評価は SSH 研究部で行う。)	※具体的に答えられない場合 →評価 2 確定。C 未達成の指導を行う。	
		※具体性が高い場合は、質問⑤に進む。	
質問⑤	実験 (調査) 結果 (成功と失敗の両方) に応じて、その後の対応を考えていますか？	はい	いいえ
		→評価 4 確定	→評価 3 確定。D 未達成の指導を行う。

質疑による研究スキル評価票

評価者氏名 ()

() 年 () 組 () 号 氏名 ()

IV : 研究方法 (実験・調査力)

4	3	2	1
実験(調査)で得たデータを、外部機関と共に有し、科学的分析を加え、新たな仮説を設定し、研究を継続している	条件設定を統一した対照実験(調査)を2回以上行い、さらに計画になかった追加実験(調査)を行っている	条件設定を統一した対照実験(調査)を2回以上行った	条件設定を統一した対照実験(調査)を行った

← A : 条件を統一した対照実験(調査)を行っている →

← B : 対照実験(調査)を2回以上行っている →

← C : 追加実験を行っている →

← D : 外部機関と連携している → ※外部機関とは、大学・研究所・行政機関などを指す。

※対照実験とは、実験や調査での条件を一部分のみ変化させ (=その他の条件は統一)、条件による影響を調べる実験(調査)

質疑詳細 「はい」 or 「いいえ」などに丸をつけて記録してください。

質問①	対照実験を行っていますか？	はい	いいえ
		→質問②へ進む	→評価〇確定。A未達成の指導を行う。
質問②	対照実験を何回行いましたか？	2回以上	1回のみ
		→質問③へ進む	→評価1確定。B未達成の指導を行う。
質問③	計画になかった追加実験を行いましたか? ※当初計画になかったものが望ましい。	はい	いいえ
		→質問④へ進む	→評価2確定。C未達成の指導を行う。
質問④	追加実験について詳しく教えてください。 枠内に生徒の発言を大まかに記述。(評価はSSH研究部で行う。)	※具体的に答えられない場合 →評価2確定。C未達成の指導を行う。	
		※具体性が高い場合は、質問⑤に進む。	
質問⑤	外部機関と連携し、新たな仮説を設定できましたか？	はい	いいえ
		→評価4確定	→評価3確定。D未達成の指導を行う。

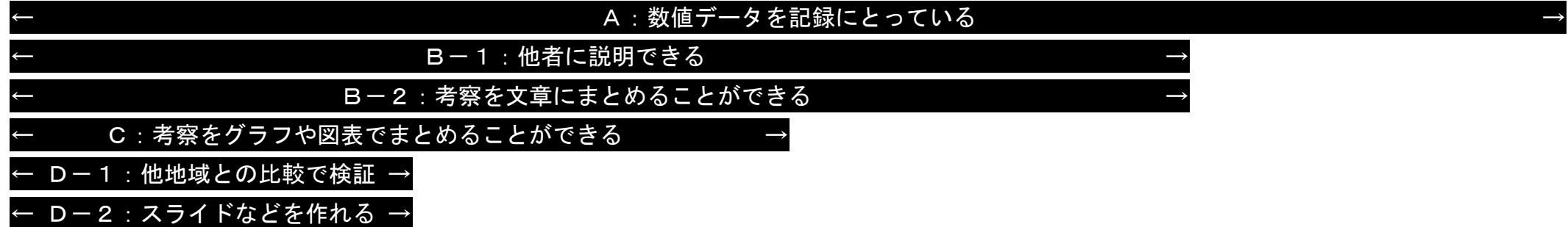
質疑による研究スキル評価票

評価者氏名 ()

() 年 () 組 () 号 氏名 ()

V : データ処理 (データ処理力)

4	3	2	1
他地域のデータとの比較によって自己の実験(調査)データを検証し、検証結果をグラフや図表などで視覚的にわかりやすいスライドやポスターをつくることができる	実験(調査)による数値データから導き出した考察をグラフや図表などを使って視覚的にわかりやすく担当教員に説明できる	実験(調査)による数値データから導き出した考察を文章にまとめ、担当教員に説明できる	実験(調査)による数値データを記録に取っている



質疑詳細

「はい」or「いいえ」などに丸をつけて記録してください。

質問①	数値データを記録していますか？	はい	いいえ
		→質問②へ進む	→評価 0 確定。A 未達成の指導を行う。
質問②	データからの考察を文章 (Word) でまとめることができますか？	はい	いいえ
		→質問③へ進む	→評価 1 確定。B 未達成の指導を行う。
質問③	データをグラフや図表 (Excel) を使って、文章以外の方法で分かりやすくまとめることができますか？	はい	いいえ
		→質問④へ進む	→評価 2 確定。C 未達成の指導を行う。
質問④	天草の研究結果と他地域との比較を教えてください。	※具体的に答えられない場合 →評価 2 確定。C 未達成の指導を行う。	
	枠内に生徒の発言を大まかに記述。(評価は SSH 研究部で行う。)	※具体性が高い場合は、質問⑤に進む。	
質問⑤	検証結果をスライド (PowerPoint) やポスター (Publisher) を使ってまとめることができますか？	はい	いいえ
		→評価 4 確定	→評価 3 確定。D 未達成の指導を行う。

質疑による研究スキル評価票

評価者氏名 ()

() 年 () 組 () 号 氏名 ()

VI：役割分担と協力（協働力）

4	3	2	1
班内での役割を果たして活動をリードするだけでなく、他の班にも研究についてのアドバイスができる	役割を果たし、他者の考えも受け入れた上で自分の意見を述べ、改善した計画を率先してリードすることができる	自分の役割を果たし、班員に対して計画の改善などの意見を述べることができる	自分の役割を果たしているが、自身の意見を表現し伝えることができない。

← A : 自分の役割を果たしている →

← B : 自分の意見を述べることができる →

← C : 班をリードして行動できる →

← D : 他班へアドバイスできる →

質疑詳細

「はい」or「いいえ」などに丸をつけて記録してください。

質問①	研究活動でのあなたの役割を教えてください。	→質問②へ進む	
	生徒の発言を記述。		
質問②	自分の役割を果たしていますか？	はい →質問③へ進む	いいえ →評価〇確定。A未達成の指導を行う。
質問③	研究活動の中で、より良い研究とするために自分の意見を述べたことはありますか？	はい →質問④へ進む	いいえ →評価1確定。B未達成の指導を行う。
質問④	自分の意見によって改善された計画を実行する中で、リーダーとして活動できましたか？	はい →質問⑤へ進む	いいえ →評価2確定。C未達成の指導を行う。
質問⑤	他の班に向けて、研究活動のアドバイスをすることができましたか？	はい →質問⑥へ進む	いいえ →評価3確定。D未達成の指導を行う。
質問⑥	アドバイスの内容を教えてください。 枠内に生徒の発言を大まかに記述。（評価はSSH研究部で行う。）	※具体的に答えられない場合 →評価3確定。D未達成の指導を行う。	

質疑による研究スキル評価票

評価者氏名 ()

() 年 () 組 () 号 氏名 ()

VII : 英語の活用 (英語活用力)

4	3	2	1
日本語非母国者と、英語で十分なコミュニケーションをとることができ、研究をさらに深めることができる。	英語での口頭発表に参加し、英語による質疑を正しく聞き取り、英語で適切な応答をすることができる	英語での発表原稿作成や口頭発表に参加する(原稿を見ながらの発表でも良い)	研究課題に関連した英語を習得し、英語でのスライドやアブストラクト作成に参加する

← A : 英語によるスライドやアブストラクト作成ができる →

← B : 英語による口頭発表を行うことができる →

← C : 英語による質疑応答ができる →

← D : ネイティブと質疑できる →

質疑詳細 「はい」 or 「いいえ」などに丸をつけて記録してください。

質問①	英語を使ってスライドやアブストラクトを作成できますか？	はい	いいえ
		→質問②へ進む	→評価〇確定。A未達成の指導を行う。
質問②	英語による口頭発表を行うことができますか? ※原稿を見ながらの発表でもよい。	はい	いいえ
		→質問③へ進む	→評価1確定。B未達成の指導を行う。
質問③	英語による質疑応答ができますか？	はい	いいえ
		→質問④へ進む	→評価2確定。C未達成の指導を行う。
質問④	英語による質疑応答で難しかったことや困ったことを教えて。 枠内に生徒の発言を大まかに記述。(評価は SSH 研究部で行う。)	※具体的に答えられない場合	→評価2確定。C未達成の指導を行う。
		※具体性が高い場合	→質問⑤に進む。
質問⑤	ネイティブスピーカーと質疑応答した経験はありますか？	はい	いいえ
		→質問⑥へ進む	→評価3確定。D未達成の指導を行う。
質問⑥	ネイティブとの質疑応答で難しかったことや困ったことを教えて。 枠内に生徒の発言を大まかに記述。(評価は SSH 研究部で行う。)	※具体的に答えられない場合	→評価3確定。D未達成の指導を行う。
		※具体性が高い場合	→評価4確定。

